

# わたしの1票を大切に

11月12日(火), 6年生を対象に県選挙管理委員会による「選挙の出前授業」が行われました。これは, 将来の有権者である小・中学生や高校生, 有権者となったばかりの高校生や大学生等の政治・選挙意識の醸成に向けた取組を推進するため, 学校教育と連携し, 県内の学校において, 直接児童・生徒や学生に働きかける出前授業を実施する取組です。



選挙の歴史や仕組み, 投票権が18才になったことなどを学び, 先日の鹿児島県知事選挙の投票率が44.76%と, 有権者の約半分が投票していないことに子どもたちも驚いていました。



後半は, 県知事選挙の模擬投票を行いました。動画や選挙公報から立候補者の政策についての情報を収集し, 自分が決めた人に投票しました。実際に体験することで選挙への関心がさらに高まりました。

「投票は 国民としての 政治参加の 第一歩」

